



議会だより

かまし No.17

Gikaidayori KAMASHI

平成22年(2010)8月1日

自治基本条例を修正可決 2P

城山校の授業料無料・6月補正予算 4P

委員会審査結果報告 5P

人事・意見書・請願 7P

議案の結果一覧 8P

表彰・2名の議員が当選ほか 9P

いっぱん質問 10P

男女共同参画推進条例を
修正可決 16P



タベのつとめ



自治基本条例を修正可決！

市民の意思を把握するための 住民投票は常設型に

嘉麻市自治基本条例は、平成21年6月定例会において、嘉麻市の基本理念及び基本原則を明らかにするとともに、市民の権利及び責務並びに議会、市長等の役割及び責務を定め、市民が主体の自治の実現を図るため提案され、議員全員による特別委員会を設置し、慎重に審査を行いました。

◆委員から出された 主な意見

(中間報告以降)

(第9章)

○ 住民投票条例は、市民検討委員会が示した素案のとおり、常設していれば、必要な時に市民の声を市政に反映できる。

先進地より優れたものを作るべきだ。

その理由は、自治基本条例の素案が出来上がるのに1年半、それを執行部が3カ月協議し、議会に提案するまでに合わせて約2年を要しているし、市長の提案する原案では、住民投票条例を制定して、それから住民投票を行う形となり、時間がかかりすぎる。

(第11章)

○ 自治推進委員会の組織構成は、識見者3人以内、公共的団体等が推薦する者5人以内、市民からの公募4人以内だが、公募による委員の配分が少ないのではないか。

○ 自治推進委員会には、公共的団体から選出するというより、今まで素案策定に携わってこられた策定委員会の方々に参加していただければより効果的な委員会になるのではないか。

○ 他の審議会等ではいまだに女性の数が少ないので、自治推進委員会には、もっと女性が入れるような方策を

とつてほしい。

◆結果は

慎重に審査を行なった結果、次の箇所に関する修正案が提出され、修正案のとおり修正可決しました。

第11条 事業者の責務
第15条 市長の責務
第16条 市の役割及び

第18条 審議会等の運営
第31条 学校と地域との連携協力
第32条 住民投票の実施
第39条 委員会の組織等

住民投票は必要な時に行えるよう常設型に修正しました。

常設型

住民投票条例制定(済)

- ↓
- ①有権者 50分の1以上の請求
 - ②議員 12分の1以上の発議
- ↓
- 議会の議決
- ↓
- 住民投票

非常設型

- ①有権者 50分の1以上の請求
- ②議員 12分の1以上の発議
- ③市長自ら提案

↓

議会の議決

↓

住民投票条例制定

↓

住民投票

修正

- ①市長自ら提案
②有権者3分の1を超える請求
(議決不要)

※非常設型では必ず議会の議決を必要としますが、常設型では、左下の①、②の場合、直接住民投票が行えます。



嘉麻市立大隈城山校

福岡県立嘉穂総合高等学校
嘉麻市立大隈城山校授業料等徴収条例の一部を改正

県立嘉穂総合高校 市立城山校の 授業料の無料化

国の法改正に伴い、県立嘉穂総合高等学校嘉麻市立大隈城山校の授業料を平成22年4月から原則無料とするものです。

ただし、既に高等学校を卒業した者が再入学した場合授業料を徴収します。

また、留学や病気療養などのため、やむを得ない理由で留年することとなった場合を除き、3年を超える場合についても、その超えた期間授業料を徴収します。

国民健康保険税の 負担軽減 を図る

専決処分事項の承認について（嘉麻市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について）

国の法改正に伴い、国保税の課税限度額が医療分で47万円から50万円に、後期高齢者支援金分で12万円から13万円に引き上げられます。

また、リストラ等に遭われた方々の救済策として、国保税算定の基準となる前年度給与所得を3割とみなし、負担軽減を図ります。

6月補正予算

一般会計 11億2,319万3千円増額

総額 241億3,288万4千円

国民健康保険特別会計 1億7,991万5千円増額

総額 59億3,547万円

老人保健特別会計 補正なし

総額 762万1千円

後期高齢者医療特別会計 補正なし

総額 6億6,599万8千円

介護保険特別会計 543万1千円増額

総額 53億3,353万9千円

住宅新築資金等特別会計 233万6千円増額

総額 3,961万8千円

水道事業会計 198万6千円増額

総額 10億3,801万1千円

総額/13億1,286万1千円増額の371億5,314万1千円

一般会計補正の主なもの

（歳入）

地方交付税 4億3,238万5千円増

財政調整基金繰入金 3億9,548万5千円増

合併特例債 7,690万円増

（歳出）

地域密着型サービス事業所整備補助金

2,625万円増

道路改良工事費等

1億8,067万6千円増

市営住宅修繕及び維持補修工事費

5,790万円増

碓井中ランチルーム屋根改修等

625万5千円増

※左の一般会計の補正額は、補正予算第1号から第3号の合計額です。



碓井中学校ランチルーム

委員会 審査結果報告



定例会中に開催された委員会の審査や活動を報告します。



山倉委員長



大里副委員長



廣田委員



田上委員



跡部委員



永水委員



田中委員



中村委員

総務財政委員会

職員の健康管理を

嘉麻市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の一部を改正

本案は、労働基準法が平成22年4月1日から改正されたことに伴い、ひと月に60時間を超えて時間外勤務をさせた場合における一般職の職員の時間外勤務手当の支給割合について、所要の整備を行うため、関係条例を専決処分したので、提案されたものです。

委員より、時間外勤務の状況を問う質問に対し、平成21年度の時間外勤務の総数は5万939時間で、職員一人あたり118時間、また、時間外勤務手当は総額1億688万6千円で、職員一人あたり24万8千円で、ひと月に60時間を超えて時間外勤務を行った職員は、延べ人数で43人であるとの回答がありま



した。

時間外勤務のあり方に関する質問に対し、安全衛生の関係で、月に45時間以上の時間外勤務を行った職員について、過重勤務であると判断された場合には、産業医との面談等を行い、課内で一人が過重勤務とならないように指導しているとの回答がありました。

委員からは、時間外勤務命令を判断する時は、職員の健康管理の面からも、明確に業務内容まで把握した上で判断してもらいたいとの要望がありました。

審査の結果、全会一致で可決しました。

民生文教委員会

不登校対策など
学校課題の早期解決を！



嶋田委員長



岩永副委員長



田淵委員



荒木委員



梶原委員



浦田委員



新井委員



豊委員



清水委員

嘉麻市教育研究所
条例の一部を改正

本案は、嘉麻市教育研究所の名称を嘉麻市教育センターに変更するとともに、その業務内容に不登校対策を追加するなど所要の改正を行うものです。

教育センターの役割は、これまでの機能に加え、センター長を常勤で配置し、教育相談等の学校課題総合支援、並びに不登校対策を追加します。

職員配置は、新たにひきこもり訪問指導員1名を常勤職員として追加して2名に、スクールカウンセラー1名を週3回の非常勤職員として、また、ソーシャルワーカー1名を常勤職員として配置し、各学校が抱える課題の早期解決と、不登校児童生徒の学校復帰を図ります。

なお、教育センターの開設は、8月上旬頃の開設は、8月上旬頃



教育センターが設置される山田市民センター

を予定している旨の説明がありました。

不登校の定義づけに関する質問に対し、年間の欠席が30日以上を不登校児童生徒と定義しているが、この基準に満たなくても家庭訪問を行うなどの取り組みをしている。

しかし、教師だけでは、限界があるので、今回、教育センター化する中で、不登校の解消に当たりたい旨の回答がありました。

審査の結果、出席者全員で可決しました。

産業建設委員会

所管事務を調査



森委員長



北富副委員長



梅永委員



藤委員



宮原委員



佐藤委員



吉永委員



坂口委員

《現地視察》

6月17日は、現在、道路拡幅工事を行って、益富城自然公園の現地視察を行い、担当課より、工事の進捗状況の説明を受けた後、今年度建設予定である一夜城のパネル等を保管する倉庫の位置の確認を行いました。

その他に、山田地区の筑紫水路、漆生工場団地、上白井浄水場も視察しました。

《審査》

6月18日は、合併後4年間で現地視察を行った箇所の現状報告を受けました。

また、市営住宅の入居手続きの見直し、若者向け住宅建設などの協議を行い、その他に、竹粉砕機、口蹄疫対策、鴨生地区災害対策、浄水場施設の整備などの協議も行いました。



益富城自然公園の道路拡幅工事を視察する委員

人事案件

副市長の選任について
同意しました。

田中政喜氏（碓井）

嘉麻市及びふくおか
県央環境施設組合公平
委員会委員の選任につ
いて同意しました。

石川頼子氏（嘉穂）

教育委員会委員の任
命について同意しまし
た。

豊福眸子氏（嘉穂）

意見書

発達障がいや、そ
の他文字を認識す
ることに困難のあ
る児童生徒のため
のマルチメディア
デージー教科書の
普及促進を求める
意見書

障がいのある児童及
び生徒のための教科書
用特定図書等の普及に
関する法律が平成20年
9月に施行され、テキ
スト文字に音声をシン
クロさせて読むことを
可能にしたデージー教
科書などを活用した実
証的な調査研究が実施
されています。

しかし、必要な児童
生徒の希望に応じられ
ていない状況にあるの
で、国においては、普
及促進のための体制の
整備及び必要な予算措
置を講ずるよう求める
ものです。

請 願

請願書 小学生
の医療費を無料
にしてください

かつてない不景気で、
子育て中の家庭では、
子どもの医療費が家計
の負担になっているの
で、嘉麻市においては、
医療費の心配なく安心
して医療にかかれるよ
う小学6年生まで医療
費を無料にすることを
求めるものです。

※ 「生活保護の「老齢
加算」復活を要求す
る国への意見書を求
める請願書」、「請願
書 70歳以上の市民
みんなに敬老祝金を
支給してください」
の2件は、慎重に審査
を行うため、継続審
査となりました。

議案の結果一覧（6月定例会）

○・・・全会一致
△・・・賛成多数
＊・・・討論あり

各委員会で審査された議案を本会議で採決した結果

総務財政委員会		
議案第25号	法改正に伴い、地方のたばこ税の税率引き上げ等を行うため、専決処分したので承認を求める	*△承認
〃 第27号	法改正に伴い、職員の時間外手当の支給割合を改正するため、専決処分したので承認を求める	○承認
〃 第30号	3歳未満の子を持つ職員の時間外勤務が制限される措置等を講じる	○可決
〃 第31号	職員の配偶者が育児休業をしても、育児休業を取得できる措置等を講じる	○可決

民生文教委員会		
議案第26号	法改正に伴い、国民健康保険税の算定基準を変更するため、専決処分したので承認を求める	○承認
〃 第32号	法改正に伴い、嘉穂総合高校大隈城山校の授業料を徴収しない措置等を講じる	○可決
〃 第33号	教育研究所を教育センターに改め、不登校対策などを充実する	○可決
請願第1号	生活保護の老齢加算復活を国に求める意見書提出を求める	継続審査
〃 第2号	小学校6年生まで医療費を無料とすることを求める	○採択
〃 第3号	70歳以上の市民みんなに敬老祝金を支給するよう求める	継続審査

予算特別委員会		
議案第28号	専決処分手項の承認について（平成22年度 一般会計補正予算（第1号））	*△承認
〃 第29号	専決処分手項の承認について（平成22年度 国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号））	○承認
〃 第37号	平成22年度 一般会計補正予算（第2号）	○可決
〃 第38号	平成22年度 住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）	○可決
〃 第39号	平成22年度 介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	○可決
〃 第40号	平成22年度 水道事業会計補正予算（第1号）	○可決

自治基本条例制定に関する調査特別委員会		
議案第42号	市民の権利、責務及び議会、市長等の役割、責務を定め、市民主体の自治の実現を図る	*○修正可決

男女共同参画推進条例制定に関する調査特別委員会		
議案第2号	男女共同参画社会の形成を総合的、計画的に推進する	○可決

その他		
議案第34号	任期満了に伴い、副市長に田中政喜氏を再度選任する	*△同意
〃 第35号	任期満了に伴い、嘉麻市及びふくおか県央環境施設組合公平委員会委員に石川頼子氏を再度選任する	○同意
〃 第36号	任期満了に伴い、嘉麻市教育委員会委員に豊福眸子氏を再度選任する	△同意
〃 第41号	男女共同参画推進委員の報酬及び費用弁償の額を定める	○可決
〃 第42号	平成22年度 一般会計補正予算（第3号）	○可決
議員提出議案第1号	嘉麻市役所新庁舎に関して必要な調査研究を行う特別委員会を設置する	*△可決
議員提出意見書第3号	マルチメディアアデージ教科書の普及促進を国に求める	○可決

永年の功勞を

表彰

坂口政義議長と森丈夫議員が在職15年の長きにわたり、市議会議員として市政の振興に尽力されたとして、全国市議会議長会から表彰され、6月議会の初日、本会議場において伝達されました。



表彰された坂口議長（左）と森議員（右）

補欠選挙において
2名の議員が当選されました。

嘉麻市議会議員2名が欠員となっていたことに伴って、去る4月18日に実施された補欠選挙において、山田地区からは新井高雄議員が、稲築地区からは梅永茂美議員が当選されました。



梅永茂美議員

（稲築、無所属）

2期目

所属委員会

- ・産業建設委員会
- ・国道322号バイパス整備に関する調査特別委員会
- ほか議員全員による特別委員会に所属



新井高雄議員

（山田、日本共産党）

7期目

所属委員会

- ・民生文教委員会
- ほか議員全員による特別委員会に所属



嘉麻市役所碓井庁舎

新庁舎に関する
特別委員会を設置

嘉麻市行政の効率的な運営を図るため、嘉麻市役所新庁舎に関して必要な調査を行っていきます。

委員構成は、議長を除く議員全員で、調査研究が完了するまで継続して調査を行います。

大谷清人議員が

議員を

辞職されました

平成22年6月11日、

大谷清人議員（嘉穂）

より議長に議員辞職願が提出され、同日の本会議で許可されました。

大谷議員は、平成7

年の初当選以来、4期15年、議員を務められ、嘉麻市の初代議長に就任されるなど、嘉穂町並びに嘉麻市の発展に寄与されました。

長年のご尽力ご苦勞様でした。

議席の変更

廣田一男議員

20番 ↓ 1番

国道322号バイパス整備に関する調査特別委員会委員の選任

大谷清人議員の議員辞職に伴い、欠員が生じたので、跡部治議員を選任しました。

いっぱん質問

行政の考えを問う



浦田 吉彦 議員

環境を生かす基本計画策定を

10P

藤 伸一 議員

乳幼児医療費無料化の拡充について

10P

田上 孝樹 議員

「中一ギャップ」の解消に向けた
取り組みについて

11P

梅永 茂美 議員

児童の安全確保について

11P

新井 高雄 議員

子どもたちや高齢者に温かい嘉麻市政を

12P

岩永 利勝 議員

防災行政について

12P

田中 日本明 議員

行政改革推進について

13P

山倉 敏明 議員

少子化対策について

13P

田淵 千恵子 議員

嘉麻市の地区公民館と分館の在り方
について

14P

荒木 紘子 議員

敬老祝金の節目支給について

14P

宮原 由光 議員

吉庵地区ボタ山跡地の利用について

15P

中村 春夫 議員

市営住宅の入居申請条件について

15P

紙面の都合により、いっぱん質問の内容を680字以内でまとめています。

浦田 吉彦 議員

環境を生かす基本計画策定を

**問. 木質バイオマスや
太陽光エネルギーを生かせ**
答. 大いに活用していきたい



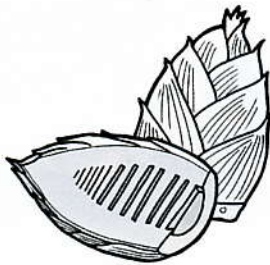
浦田議員(嘉穂)

質 水田を有害獣から守る対策として、電気柵に補助を出してはどうか。
有田農林整備課長 「農村振興基本計画書」をもとに、平成22年～23年にかけて県営の農村振興整備事業の採択を受けており、この中で有害鳥獣の対策が取れると考

ている。
質 竹の粉碎機2台は活躍しているが、雇用や収入アップのため、水煮タケノコ工場をつくってはどうか。

農林整備課長 水煮タケノコの問題については、今は、生の状態で筑後のほうに搬出されているが、センター的なものをつくり上げ、ブランド化を図って出荷する方法もあると思う。

質 木質バイオマスエネルギーの有効利用あるいは、エコエネルギー活用に関する基本計画をつくり、具体的には、なつきの湯、プール、嘉穂福祉センター、山田の白雲荘、碓井人権センターでは、化石燃料を使っているが、これを全て木質バイオマスエネルギーに切り替えたらどうか。そうすれば、地球温暖化につながるCO₂問題も解決する。
さらに、嘉穂小学校建設も目前に控え、バイオマス対応のボイラー、電気は太陽光発電を導入すべきと思うがどうか。
田中副市長 今後、研



究しなければならぬと思っている。
島根県の吉賀町というところでは、事実、大小のボイラーが設置されていると聞いている。
バイオマスタウン構想とか新エネルギービジョンを早急に策定する必要がある。
小学校の太陽光の問題等々も今から設計に入るので、十分調査研究し、できるものは大いに活用していきたいというふうに思う。

藤 伸一 議員

乳幼児医療費無料化の拡充について

**問. 小学校3年生までの
無料化に向け、
市長のリーダーシップを望む**
答. 最大限の努力をしていく



藤議員(稲築)

質 小学校3年生までの医療費無料化に向けた現在の取組みは。
白石市民課長 病院での窓口の事務関係を考えるのと飯塚医療圏で同様な取扱いが必要で、飯塚市と同様に来年1月1日の施行に向け、9月議会では条例改正などの提案をするため準備を進めている。

質 4月の市長選挙のマニフェストでは「乳幼児医療費の無料化の制度を就学前から小学校3年生まで拡充する」とあるが、無料化の拡充幅はマニフェストどおりの認識で良いのか。
松岡市長 今後、嘉麻・飯塚・桂川の3首長で十分論議し、マニフェスト実現に向けて努力していきたい。

質 小学校3年生までの無料化は、嘉飯桂地区が同じ生活圏で、医師会の関係があるのは認識しているが、子育て支援の目的で市長がリーダーシップを発揮していただきたい。
市長 最大限の努力をしたいと思っている。
子宮頸がん予防ワクチンの公費助成について
質 子宮頸がんは、検診とワクチン接種を行うことで、100%予防できる唯一のがんであることとを3月議会で指摘させていたのだが、嘉麻市において中学1年生



を対象に公費助成を実施した場合の必要な予算は。

中村健康課長 1人当たり3回の接種で約640万円の予算が必要となる。
質 罹患した場合の医療費や労働損失はワクチン接種費用の約2倍であるとの研究報告もされており、女性が健康で豊かに暮らせる社会を築く観点からワクチン接種の公費助成の取り組みの考えは。
市長 国の同行を見ながら十分検討していく。「窓口業務の延長・ヒブワクチン接種の公費助成」についての質問も行いました。

新井 高雄 議員

子どもたちや高齢者にこそ温かい嘉麻市政を

問. 小学6年生まで医療費を無料に、70歳以上の市民に敬老祝金を
答. 3年生まで医療費を無料に、敬老祝金を代えて2千円分の商品券を支給したい



新井議員(山田)

質 かつてない不景気のもと、医療費の家計負担が重くなっている。市長が表明した小学3年生までの医療費無料だけでなく、6年生まで拡充するよう要請する。

松岡市長 本来なら、中学生まで無料にした方が、財政が厳しいので小学3年生まで無料を打ち出している。しかし、飯塚では一部

負担ということも聞いており、他市の状況を見ながら無料になるように考えていきたい。

敬老祝金の支給について 質 市民10人のうち3人近くが高齢者の嘉麻市にあつて、敬老祝金は合併とともに77歳、88歳など年齢による節目支給に変えられた。

70歳以上の市民は、長い間、社会を支え、嘉麻市のまちづくりをしてきた人たちがばかりである。嘉麻市が温かい感謝の気持ちで70歳以上の市民みんなに敬老祝金を支給すべきである。

ちなみに、市長が選挙で公約した70歳以上の市民に支給する2千円分の商品券は、どのような性格のものであるのか。

市長 財政が厳しい中、敬老祝金を節目支給にしたことによつて、約4千万円の経費を削減できた。

近隣の市や町も節目支給であり、やむを得ないことである。

2千円分の商品券は、高齢者福祉の観点であり、商店街の活性化にも役



立つものである。

環境行政について 質 熊ヶ畑産廃処分場の拡張計画は、山田中学校の校庭の広さの約5倍のところに、高さ約22mの大規模な産廃物が埋め立てられる計画である。

将来の絶対的な安全が保障される訳でもなく、県に許可しないよう意見書を提出するべきだ。

野上市民環境部長 県の条例に基づいて県が判断するので、市が賛成も反対もしない意見書を出した。



岩永議員(稲築)

岩永 利勝 議員

防災行政について

問. 豪雨災害に伴う稲築鴨生地区の水利調査の進捗状況は
答. 今現在まだ調査中である

質 住民が調査結果と水害対策を待ち望んでいるが、進捗状況は。

また、4月に山倉議員と国会議員の秘書を交え土木課と協議をしたが、その後の経過は。

中並土木課長 過去の検討結果を再度見直し、国土交通省遠賀川事務所、飯塚県土整備事務所に河川の水利等の資料を

求め、水路測量などの調査をしている段階である。国との協議では、調査結果を踏まえ再度協議するようになっている。

質 出水元の現在の対策は。

土木課長 鴨生地区はボタ山跡地に素掘りの調整池を8箇所設け、土を積み上げて堤防を築き、瞬間的な雨水の流出を緩和させる対策を講じてもらっている。

西岩崎地区は、秋に道路改良に併せて水路の改修を実施する予定である。

質 緊急資材の備蓄状況は。

土木課長 浸水に対し敏速に対応できるように鴨生町水防倉庫に土のう400袋、コンパネなどを備蓄している。

質 これだけで足りるのか。

土木課長 現在備蓄している数で全部対応できるとは思わないが、状況に応じ消防団と土木課の職員等で対策に当たりたい。

質 市長は施政方針の中で特に稲築地区の水

害対策について「特に」という言葉を使用されていたが、その意気込み、決意は。

市長 単費で出来ないが、根本的に整備をしなればいけない状況なので、水利調査結果が出次第、県・国などに働きかけを行う。

質 旧炭鉱住宅の大溝が老朽化し、溝蓋もない所があり、不衛生で危険箇所がある。

年次計画で改修工事をお願いしたい。

市長 私も視察して、特に溝が深い箇所もあり幼児などには非常に危険かと思われるので、土木課と十分検討し対応したい。



質 行政改革とは何か。
松岡市長 行政の仕組み、事業の進め方等住民ニーズに応じて良い方向に変える取組みだと考えている。

質 行革は行政サービスを持続的、安定的に提供し、活力ある体制に導く、その為、地方自治を

田中 日本明 議員

行政改革推進について

問. 効率的行政運営を図る為、組織体制の見直しはしないのか

答. 組織体制の見直し、諸制度導入は必要



田中議員(碓井)

根源から問い直し、組織や機能を改革する事だ。
市長 その通りと思う。
質 事業内容あるいは経費等の削減には限度があるのでは。
河崎行政推進室長 経費削減や助成金の見直しには限度がある。
質 経費削減に限度があるなら、どこに視点を置いて行革をするのか。
中嶋財政課長 定員400人体制、施設の統廃合が行革のポイントになる。
質 組織全体の見直しについて市長の考えは。
市長 当然、組織機構の改編はやっていく。
質 部長制度を廃止する考えは。
市長 庁舎も含め、考える時期に来ている。

は政策的取組みが必要だと思うがどうか。
市長 庁舎をまとめなければ経費的にも定員のにも厳しいものがあり、住民の意向を尊重して進めていきたい。
質 一極集中型の組織体制を確立しない限り、400人体制と言うのはおろか、健全財政の確立にも暗雲が立ち込めると考えているが、思い切った政策や施策の考えは。
市長 庁舎を住民にとって良い一極集中型にしたい。
要望 行革を進め、財政基盤を確立するには思い切った政策、組織機構の改編が必要だ。鋭意努力されて、より一層行革を進められることをお願いしたい。



山倉議員(稲築)

山倉 敏明 議員

少子化対策について

問. 是非結婚相談所の開設をしてもらいたい

答. 十分検討研究させていただき対応したい

質 嘉麻市における特色ある少子化対策について、初めに、「未婚男女に対する結婚相談所等の開設などによる行政としての支援を」ということについて他市を見ると、自治体自体が結婚の相談所等を作っており、組んでいる。その様な結婚相談所の開設が出来るのか。

国の「少子化社会対策法」が平成15年に作成され、これに基づき「少子化社会対策大綱」が平成16年に策定され、これに基づき我が市も「次世代育成支援対策行動計画」後期編が作成されているが、結婚相談の項目が見当たらない。

また、「嘉麻市農山村振興基本計画」についても少子高齢化対策で若い人に結婚させようというものがない。

あくまで出会いがあつて、恋愛、結婚、出産、子育て、医療、保育、教育、そして、子供の就職、親子の出会いから出会いまでのライフサイクルを通して、切れ目なく行うには、この結婚に対する支援じゃないかと思われる。

基幹産業の農業についても、耕作放棄地、農業従事者の高齢化、農業後継者の減少等の問題があり、後継者の結婚問題からも是非結婚相談所の開設をしてもらいたい。



深町こども育成課長 結婚相談所の開設については、市長とも協議して、今後の検討課題とさせていただきます。

質 市長の見解は。

松岡市長 今いろいろ聞き、これは行政がしなければならぬ時代になったのかと思う。嘉麻市においても未婚の男性が多いし、女性も結構おられる。

今後、調査研究して、どういう風に行つて、うまくいっているかをつかめば、行政としてきっかけを作るということも重要と思うので十分検討研究させていただき対応したい。

田淵 千恵子 議員

嘉麻市の地区公民館と分館の在り方について

問. 公民館運営の公平性について

答. 関係条例の整備、公民館看板、公平な管理運営など整理をしていく



田淵議員(嘉穂)

質 地域での人と人とのコミュニケーションづくりを担う公民館について、市内の組織は。

山口生涯学習課長 中央公民館を「夢サイト嘉穂」に1館、旧自治体ごとに地区公民館を4館、山田、嘉穂地区には地区公民館の分館が8館ある。

また、類似公民館は行政区単位に151館存在する。

質 碓井地区公民館は、条例では住所はあるが、建物がないのはなぜか。

生涯学習課長 合併前は碓井庁舎の2階にあったが、合併後本庁舎になり、現在、事務を庁舎の一角で行い、活動は人権センターあかつきや美術館の会議室等を使っている。

質 公民館活動を重点化しようとするなら施設を整備すべきでは。

松岡市長 住民にとって公平公正な環境となるよう、これを契機に公民館全体を見直す。

質 中央公民館をはじめとして、稲築地区公民館以外、ここが公民館という存在を示す看板を掲げていないが揭示すべきでは。

生涯学習課長 内部で十分検討したい。

質 管理人の有無など、分館の管理形態に山田地区と嘉穂地区では格差があると思うが、市の対応は。

生涯学習課長 今後地元と協議を行い、管理形態の統一を図りたい。

質 碓井地区の公民館



類似施設は公の施設でありながら、条例整備がなされていないがどうか。

生涯学習課長 他地区の施設同様、関係条例に計上すべく、現在関係課と調整をしている。

質 統一された公民館運営を願うものであるが市の対応は。

市長 関係条例の整備、看板、公平な管理運営など住民の意向を聞き整理をしていく。

※ 類似公民館には、町内会所有のもの・市営住宅の集会所・同和対策事業の教育集会所・市有財産の地区集会所があります。

荒木 紘子 議員

敬老祝金の節目支給について

問. 支給基準日(9月1日)を温かく配慮してほしい

答. 同級生はみんな同じように支給したい



荒木議員(稲築)

質 本年度の敬老祝金受給見込者数と金額及び70才以上の人数は。

椋本高齢者介護課長 100才の方が8人で80万円、99才の方が21人で63万円、88才の方が272人で408万円、77才の方が565人で565万円、計866人で1,160万円の予定。また、70才以上は1万143人となっている。

質 受給資格の決定と実施については。

高齢者介護課長 嘉麻市敬老祝金支給条例と別の規定とで実施し、9月1日において節目の年令に達している人に支給をしている。

質 9月1日が基準日なので、それ以降の人たちは、1年後に支給され、同級生なのに一緒に祝うことができない。「納得がいかない」等の市民の声も多い。

介護保険の導入などで厳しい生活の高齢者にとつて楽しい祝金なので、同級生と一緒に受け取れるよう配慮できないか。

市長 成人式と同じ見方であれば可能である。

条例改正が必要なので来年度からは、同級生と一緒に受け取れるようにしたい。

質 竹林整備について

竹粉砕機の稼働状況は。

有田農林整備課長 昨年購入の竹粉砕機専用のオペレーターを2名配属、運用開始し、数件の申し込みもあり稼働中であるが、重労働であると聞いている。

質 軌道に乗るまでは大変でしょう。機械からでる竹チップ、竹粉の有効利用について何か研究しているか。

農林整備課長 牛ふん等と混ぜ堆肥化することや製紙の原料とすることなどは困難だと考えている。

また、バイオマスエネルギーとして活用することも考えられるが、NEDO等の補助金活用を含め調査研究が必要だ。



質 吉庵地区は、中高一貫校と企業の誘致を予定している場所であるが、NPO法人と1年契約を結び、子ども達が安全に遊ぶことが出来るよう芝生1万㎡を植付けしている。

現在、NPO法人が汗水流して整備しているのに、誘致企業が決まった

宮原 由光 議員

吉庵地区ボタ山跡地の利用について

問. スポーツ交流施設とサッカー場及びパークゴルフ場の整備について

答. この事業は大型事業のため、議会と十分協議しながら進めていきたい



宮原議員(山田)

取付け道路新設について 国道322号バイパスから山田白馬霊園及び吉庵地区への取付け道路を新設すれば、設置箇所から現在霊園まで850mある距離を120mと非常に近くなり、また、スポーツ公園の駐車場から野球場に歩道橋を設置すれば双方便

中嶋財政課長 NPO法人に、4月1日から1年間無償貸借で貸付している。この団体は市内の活性化事業の一環として、市内にお花畑事業を展開している団体である。提案の事業は、大型事業となるため、議会と今後十分協議をしながら進めていきたい。

からと言って、契約を破棄することにはならないと思うので、一生懸命に作付けた芝生を有効に活用する提案をしたい。

スポーツ交流施設やサッカー場、パークゴルフ場を設置し、梅林公園や大法・白馬登山道路と連携した運動広場、花の広場、憩いの広場等の散策できる施設を設置してはどうか。



山田吉庵地区(右奥は山田白馬霊園)

利になると考えるかどうか。

中並土木課長 高低差5mで勾配的には5%程度の縦断勾配となり、道路整備は可能であると思うが、実際の利用計画が分かり次第、検討をしたい。

収納金の名称別滞納状況について

質 現年度分の滞納額が約3億4千万円、20年度までの滞納繰越額が約13億2千万円と財政力の弱い嘉麻市にとって滞納額が大きい。滞納額の減少に取り組んでもらいたい。

野上市民環境部長 滞納管理システムを導入し、滞納者の情報を一元化し、徴収強化を図っていき



中村議員(山田)

質 市営住宅の入居申請に、「3ヶ月以上の市内居住」という条件が新たに追加されたのはなぜか。

大神住宅公園課長 昨年12月に施行した暴力団追放条例の関係で、市営住宅に市外からの暴力団関係者を入居させないためである。

質 年々、過疎化が進む中、他市町からの善良な

中村 春夫 議員

市営住宅の入居申請条件について

問. 善良なる市民を受け入れやすい方法を考えるべきではないか

答. 何らかの方法を考えたい

質 熊ヶ畑地区の産業廃棄物処分場の拡張申請については、地元住民400人以上の署名を付して拡張反対の意見書が出されている。

また、二度にわたる市の環境審議会の結論が出ないまま、嘉麻市の意見書を6月18日付けで

市営住宅の入居申請条件について

坂本環境課長 どちらも新たな進展はなく、県は引き続き定期的に水質検査を行っている。

百々谷産業廃棄物処分場については、業者に對する撤去指導を継続して行うとともに、地元住民への説明会の開催を要請している。

また、今議会終了後、市長とも県へ出向き、再度撤去要請を行う。

る市民の受け入れを拒む条件となっているが、何らかの対策は考えられないのか。

松岡市長 何らかの方法を考えなくてはいいけないと思っている。

環境問題について

質 熊ヶ畑の不法投棄産業廃棄物と、百々谷地区の産業廃棄物処分場のその後の経過は。

質 現在、産業廃棄物処分場がある土地は、都道府県が発行した農振法に基づく農業振興地域の指定を受けた土地であり、県は用途変更を行わないまま産業廃棄物処分場として認可しているうえ、この度、再度拡張を認可しようとしている。

このような矛盾について、県に強く抗議をしてもらいたい。

環境課長 今後、検討していきたい。

県に提出したということだが、その内容は。

野上市民環境部長 嘉麻市からの報告を受け、県の環境審議会が協議が行われる流れとなっているため、今は公表できない。



市営住宅(山田地区)

男女共同参画社会の形成を 総合的、計画的に推進

男女共同参画推進条例を

修正可決！

◆委員から出された 主な意見 (第2章)

嘉麻市男女共同参画推進条例は、平成22年3月定例会において、男女共同参画社会の形成を総合的かつ計画的に推進するために、市、市民及び事業者等の責務を明らかにするとともに、市の施策の基本となる事項を定めるため提案され、議長を除く議員全員による特別委員会を設置し、慎重に審査を行いました。

○ 男女共同参画推進体制の整備に関しては、「市長を本部長とした組織の設置」を明記すべきだ。

○ 男女の労働環境改善のための支援に関しては、労働環境がすべての面で男女が平等であれば、条例は必要ない。

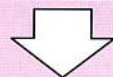
雇用形態において男女平等の労働環境に改善されるよう「男女の労働環境」を「男女平等の労働環境」に改めるべきではないか。

○ 拠点施設の設置については、体制は整っても拠点施設がなければ意味が薄れてくるので、「設置するよう努めるものとする」を「設置するものとする」とすべき。



男女共同参画審議会の組織 (原案)

- ① 識見を有する者 3人以内
- ② 市内関係団体代表者 6人以内
- ③ 公募による市民 3人以内



修正可決

(修正案)

- ① 識見を有する者 3人以内
- ② 市内関係団体代表者 3人以内
- ③ 公募による市民 6人以内

※男女いずれかの委員数は、総数の10分の4未満であってはならない。

○ 就業における模範的措置に関しては、男性の職域は拡大されているので、「男女双方の職域の拡大」を「女性の職域の拡大」に改めるべきではないか。

◆結果は
慎重に審査を行なった結果、次の箇所に関する修正案が提出され、修正案のとおり修正可決しました。

○ 男女共同参画推進委員の委嘱については、議会の承認を求めるべきではないか。

(第5章)

○ 男女共同参画審議会
の組織に関しては、
12名の委員のうち、公
募による市民の数を増
やすべき。また、偏つ
たものにならないよう
男女の比率は、男女い

第4条 市の責務

第11条 男女共同参画推進体制の整備

第14条 男女の労働環境改善のための支援

第20条 拠点施設の設置

第49条 審議会の組織等